

会 議 録

会議の名称	令和2年度 第4回 栃木東部地域会議
開催日時	令和2年9月25日 開会19時00分 閉会20時30分
開催場所	栃木市国府公民館 大交流室
出席委員氏名	荒川 裕利、出井 康夫、大木 泰正、大橋 哲夫、大武 真一、大山 恵久 柏崎 桂二、柏崎 章吉、藺田 弘子、竹澤 克元、内藤 實、中村 康子 穂坂 孝司
欠席委員氏名	島田 研、千葉 将人、渡辺 裕
事務局職員職氏名	栃木東部地域まちづくりセンター所長兼国府公民館長 中嶋 美佐、 大宮公民館長 大橋 勝造、国府公民館主査 田中 賢太
その他出席者等	文化課 文化財係長 福富 裕子、主任 高見 哲士
会議事項	・栃木市立地適正化計画の素案について（回答） ・地域予算提案事業について ・その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
	1 開会
	中嶋 センター所長
	2 会長あいさつ
会長	・事務局と相談して台風接近のため、開催を一日遅らせてもらった。ご了承をお願いします。本日は、昨年から検討してきました地域予算提案事業の決定を行います。前回までに検討してきた内容について変更があるとの事で担当課が説明に来ております。 また、第1回会議で意見聴取を行った立地適正化計画について回答がありますので、よろしくをお願いします。
会長 センター	・本日の出席委員数をセンターから報告願います。 ・栃木東部地域会議の只今の委員総数は16名のところ、本日の出席委員は13名です。なお、島田委員につきましては所用により欠席とのご連絡がありました。以上ご報告いたします。
会長	・過半数の出席ですので、本日の会議は成立している事を確認しました。議事に入りたいと思います。

3 議事	
会長 センター	<p>(1) 栃木市立地適正化計画の素案について (回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センターより説明をお願いします。 ・【資料1により栃木市立地適正化計画の素案について (回答) 説明】 今回は回答であり、今後、住民説明会及びパブリックコメントを実施するため、この場で再度意見の取りまとめ等はしない事として説明。
会長 センター 全委員 センター 全委員 センター 会長 文化課 委員 文化課	<p>(2) 地域予算提案事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センターより説明をお願いします。 ・【資料2により地域予算事業計画書について説明】 ・事業1「学童保育備品整備事業」について説明。 →質問等なし。 ・事業2「東武新栃木駅東口ロータリー植樹事業」について説明。 →質問等なし。 ・事業3「文化財案内標識整備事業」について説明。市建築課から概算設計の報告があり、事業費が1,177千円となった事について説明。 ・前回会議の後、文化課から標識設置について若干の変更を行いたいとの話があった。本日は担当課にお越し頂いているのでご説明をお願いします。 ・図面について修正したいのと、皆様に1点お願いがあります。構造図で標識の基礎コンクリートの深さが1.2mとなっておりますが、当該場所は「下野国府跡」という遺跡に該当しており、遺跡を壊してしまう恐れがある事から、基礎を0.5m程度に低くさせてもらいたい。もう1点が標識の高さです。設置位置は道路西側の水路脇になっておりますが、道路東側に位置を変え、もう少し低い看板で代用できないかという事です。まだ実現可能かどうか確認していないので、模索させて頂きたいと考えている。文字板については、既存の看板が小さく目立たないという指摘を受けているので、出来るだけ大きさは変更しないようにしたい。上記の変更理由ですが、遺跡近くにあまり大きな物を建ててしまいますと、視線に入るため、景観に配慮して低くしたいという事です。文化課としては遺跡の保護、遺跡が見える景観を重視していますので、もう少し模索させてほしい。 ・遺跡が見える景観に配慮とのことだが、国庁跡周辺は大木ばかりで全く見えない。市で木の手入れをしている様子がない。下野国庁跡は全国でも数少ない現存する遺跡であり貴重な物だと聞いており、市としても観光資源として活用すべきだと思うが。国・県・市においても正殿を復元する計画が無い。また、国庁跡資料館も手入れされていないので、もっと力を入れてもらいたい。市も県も全く姿勢が見えてこないし、責任の擦り付け合いで何一つとして進んでいない。前殿の両脇に藤棚があるが傷んでおり、子供を遊ばせる事も出来ない。 ・ご指摘のあった事については承知している。予算が少ない中ではあるが、維持管理に努力していきたい。国庁跡の景観についてだが、元々の整備コンセプトが「森の中にある遺跡」と思われるので現状は合致していると考えている。5mの標識だと木より高い物が視線に入る事になるため、景観を邪魔してしまうので、下げさせてもらいたい。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・前殿の周辺にある木の高さは、前殿を超えていて見えない。今の話からすると、なぜ見えるように手入れしないのか。本殿は地下にあると聞いている。現状では地上から見えないのに、何故視線が問題なのか。
文化課	<ul style="list-style-type: none"> ・整備コンセプトが「森の中にある遺跡」と思われるので、遺跡が周囲から見える事ではない。当初の整備計画では、正殿の復元は計画にない。もし復元を計画するとしたら、復元する事が妥当かどうか、専門家を交えて会議し決定しなければならない。一朝一夕で復元すると言える事ではないので、ご理解をお願いします。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今までにその会議は何回開いたのか。
文化課	<ul style="list-style-type: none"> ・整備計画が途中で止まっている状態である。当初の整備計画が、作成から時間が経っていることから、そのまま良いのかどうか等を含め検討する必要がある。バイパス道路を作る際に発掘調査を実施したが、最終的な報告書がまだ出ていない。文化庁へ国庁を復元したいと市が伝えても、その報告書が無いため話ができない。今はその前提条件を整えている最中であるので、ご理解頂きたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎を浅くすることについてだが、宮野辺神社に2年程前に大きな旗竿を2本設置した。しかし先程の話と同様に、遺跡保護のためコンクリート基礎が大きく作れなかったため、旗竿が1本倒れてしまい、修理して補強工事を追加することになった例がある。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県が史跡をもう一回見直そうという話があるとの事を、ある伝手から聞いている。栃木市では下野国庁跡であろうと言われて、私は是非整備して欲しいと答えた。周辺道路の拡張や脇殿（藤棚）を整備して欲しいと話をした。先程の景観の話だと、周辺の木々の枝落としをして、視界を良くしたらと思うのだが。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・確認するが、この案ではダメだということか。
文化課	<ul style="list-style-type: none"> ・そうです。この設置位置だと基礎を上げてもらうしかない。図面を作成した業者に依頼し、深さを0.5m程度に出来るかどうか強度計算をしてもらっているが、今回の会議に間に合いませんでした。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・標識を低くするのは、私は賛成しない。既存の看板は背の高さ位なので低くて小さく、見えなく目立たない。だから遠くからでも見える高さの看板設置を提案し、この設置案に皆様が了承しているため、出来れば5mの高さで設置したい。位置も道路西側の方が分かりやすく良いと思う。目立つための看板なので、文化課案では意味が無くなってしまう。
文化課	<ul style="list-style-type: none"> ・高さや設置位置について、課内で再度検討します。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・この案でダメなら、理由を明確にし、対案を持ってきてもらいたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・設置位置は道路西側、高さは5mのままで、基礎を変更する等してやってもらいたい。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・今日の会議で事業計画書を決定しなくてはならないので、栃木東部地域会議としてはこの設置案でやってもらいたいと提案します。その後は、文化課でこちらの意向を汲んだ上で、変更するのかどうか検討して欲しい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・もし、設置位置を東側に変更することになった場合の判断は、会長に一任することの良いのではないかと。
全委員	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。

<p>センター 委員</p> <p>センター 会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業4「大宮運動広場備品整備事業」について説明。購入する備品を担当課と利用者団体が協議した結果、別紙2のとおり見直した。 ・③の充電式噴霧器だが、私も使った事があるが、使用している内に充電が無くなって使えなくなってしまう事がある。エンジン式の方が力も強く、良いのではないか。 ・利用者団体が要望してきた製品であるので、この製品で良いか再度確認します。 ・製品については再度確認する事として、事業計画書は修正なしとして良いか。 →異議なし。
<p>4 その他</p>	
	<p>令和2年度地域予算提案事業計画書提出式を10月28日（水）に開催する。 例年であれば会長が出席し、市長へ事業計画書を直接提出しているが、今年は新型コロナウイルス対策という事で、現在は未定である。</p>
<p>5 閉会</p>	